



シュンデンタルタイムズ 11

2020

今月の特集

外側から見たシュンデンタルクリニック

今回は、外側からの視点でシュンデンタルクリニックについて語っていただきました。

シュンデンタルクリニック開設以前から関わっている株式会社Fivebucks Consultingの吉澤 貢さんです。



吉澤 貢 Mitsugu Yoshizawa
株式会社Fivebucks Consulting 代表取締役



プロフィール：“医院の今から未来をつくる”を企業理念として、歯科医院の経営診断や開業支援を行う。歯科の未来に寄り添う企業として、様々なスタイルの歯科医院と関わり、現在50件を超える歯科医院をサポート。医療としての本質に準拠した医院経営を目指し、歯科治療に真摯なクリニックに対して総合的に関わりを持つ。

保有資格：認定登録 医業経営コンサルタント



ホームページ

シュンデンタルクリニックの特徴



現在日本には約68,000件の歯科医院があり、そのうち南渡島には176件の歯科医院が存在します。どの歯科医院も、患者さまの歯の悩みに適切な治療を心がけていることと思います。たくさんの歯科医院運営をサポートされている吉澤さんから見て、シュンデンタルクリニックの特徴はどのようなところでしょうか？

1 衛生環境の徹底

シュンデンタルクリニックは、医院開設のコンセプトとして「衛生環境の徹底」を最重要項目としていました。個室診療室・器具滅菌の徹底・水消毒機能搭載の診察台など、導入している器材は全て「理念」に基づいたもので、医療として本来あるべき姿を実現していると感じます。

2 妥協のない治療

マイクロスコープを複数台導入していることからわかるように、治療に対して一切妥協をしない姿勢は素晴らしいものです。本来見えづらい部分に対しマイクロスコープを使用することで可視化し、確実な治療を提供しています。他にも歯科用CTでの3次元診断など、導入している全ての器材から「治療に真摯な印象」を強く受けます。

3 「生涯口腔ケア」の推進

「治療を終えたあとのケアが大切」であることは、最近ようやく認知されてきたと思います。

スタッフ全員が歯科衛生士でチーム構成していることは特筆に値します。口腔ケアのプロフェッショナル集団によるケアで口腔内環境維持に大きく貢献していると思います。

4 医療レベルの追求

「現状で満足しない!」というのが最も大きい特徴ではないでしょうか。

院外研修によるスタッフの知識・技術の強化、院内研修によるチームでの情報共有、院長の治療技術の研鑽、常に最新治療を提供できるよう前進し続けていること。これらは今後も変わらない部分だと思います。

一言で言うなら「真つ当な医療を提供するために日々研鑽している歯科医院」ということです。

来院される患者さまの健康をサポートし、それを真摯に継続する。このような歯科医院が函館にあることは、函館にとって意味・意義のあることだと思います。

スペシャル付録

今年は幾度となく溪流釣りに行きました。子供達の釣り竿の扱いも様になってきました。もちろん釣った後はその場で捌いていただきます!!!



シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>